



赤麻小だより

第43号

平成25年3月1日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

生きる力を育む教育の実践と

変化の激しいこれからの社会を生きるためには、確かな学力、豊かな心、健やかな体のバランスを重視する「生きる力」を育むことが何よりも大切です。

栃木市では、この「生きる力」を「たった一人しかない自分のよさを伸び伸びと発揮し、たった一度しかない一生を、自らの意志で生き生きと切り拓く力」ととらえ、「ふるさとの風土で育む人づくり・町づくり」をスローガンに栃木市ならではの教育を推進しております。

本校でも、次年度は、学校教育目標を「**ふるさとを愛し、自ら考え、共に学び、心豊かでたくましく生きる子どもの育成**」とし、「あかるい子・かしこい子・たくましい子」をめざす児童像に掲げ、目標達成に向けて教育実践に努めていきたいと思っております。

また、本年度実施いたしました保護者アンケートの結果では、「**1 思いやりのある優しい心**」「**2 自ら考え行動できる力**」「**3 基礎学力**」が子どもに身に付けさせたい資質・能力の上位3項目でした。保護者の皆様からのアンケートの結果についても、教育課程の編成、学校経営の努力点の重点項目として位置づけ教育活動に生かしていきたいと思っております。子どもたち一人一人が自分のよさを伸び伸びと発揮し、生き生き生活し、子どもたちの笑顔であふれた学校になりますよう努めていきたいと思っております。保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしく申し上げます。

＜こんな資料をいただいています。家庭で実践してみてもいいでしょう。＞

“家庭教育はわが家から”

わが家の約束（五原則）

- 1 おはよう（明朗）
- 2 はい（尊敬）
- 3 ありがとう（感謝）
- 4 すみません（素直）
- 5 どうぞ（譲渡）

提供：藤岡地区退職校長会（会長 瀬下吉雄様）



＜言葉の広場から＞

家族がいてよかったと思うのはどんな時ですか。の質問に「ほめてもらえる。」「笑える。」などたくさんの回答がありました。

本年度最後の授業参観・学級懇談会 大変お世話になりました

2月20日（水）の授業参観・学級懇談会では、お忙しいところご来校いただき、ありがとうございました。各学年の授業では、いつも以上に張り切っている児童の表情が印象的でした。今年度最後の授業参観では、1年間の子どもの成長がどのクラスでも発表されました。

4年生は、2分の1成人式と称して10歳になる節目の年に臨み、今まで自分たちを支えてくれた人たちに感謝の気持ちを伝え、自分の夢に向かって進んでいく気持ちを発表していました。子どもたち全員がおこなった呼びかけを聞いていて心が熱くなりました。そして、今まで以上に、4年生が大好きになりました。今日発表された子どもたちの夢が実現できるよう支援していけたらいいなと思います。



また、6年生は、卒業を控え、親子で勾玉づくりをしました。親子で一緒に給食を食べ、講師の先生の指示に従って、勾玉を作りました。石をやすりで丁寧に削り夢中で制作していました。世界で一つしかない勾玉ができあがりました。思い出に残る時間となったことと思います。

1年生は、「できるようになったこと はっぴょうかい」として、1年生でがんばったこと、できるようになったこと、楽しかった思い出を発表していました。昼休みも一生懸命練習していた成果が発表できたのではないかと思います。2年生は、「ぼく・わたしのたんじょう」として、生命誕生の仕組みについて知り、自分の生まれた時の家族の喜びなどを家の人から教えてもらいました。また、その後、家の人に感謝の気持ちを伝える手紙を書きました。

3年生は、「町をさぐる発表会」として藤岡地区の施設等について調べてまとめたことをグループ毎に発表しました。それぞれのグループで工夫して大きな声で上手に発表していました。



5年生は、グループワークトレーニング「色鉛筆をわすれちゃった」を行いました。グループでそれぞれの持っている情報を交換しながら1枚の絵を完成させます。どのグループも自分の情報とお友達の情報を組み合わせ、話し合い、協力し合いながら絵を完成させていました。

チャレンジ学級では、「言葉で伝えよう」という学習を行いました。ゲームを通して上手にコミュニケーションがとれるように学んでいきました。

それぞれの学年で、1年間の成長の様子や、今まで支援して下さった人達への感謝の気持ち、進級への意欲を育んでいたように思います。

また、学級懇談会には、たくさんの保護者の方に残っていただき、来年度の学年理事の選出をしていただきありがとうございました。学年理事に選出された保護者の皆様には、大変お世話になります。役員さんだけでなく、「一人一人が主役の赤麻小PTA」となるよう全P会員のご協力を、よろしくお願いいたします。